

平成24年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
經常	単独		51,920	△833	0	実施計画	平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
							平成28年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,128	51,087
本年度当初査定額	2,128	50,877

財源内訳	使用料及び手数料						一般財源
本年度当初要求額	2,128						48,959
本年度当初査定額	2,128						48,749

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 美術館の施設・設備を良好な状態に保ち、館全体の運営を円滑にするために行う、維持・管理・運営の事業全般である。</p>	<p>(事業の目的) 市民の創作活動等の発表の場の提供をするとともに、来館者が安全かつ快適に館内で過ごすことができる。</p>	<p>(事業の効果) 施設の機能を維持することにより、来館者が安全かつ快適に館内で過ごすことができる。市民ギャラリー・ホール利用者が安心して展覧会などの催しを行うことができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 施設の性格上、故障発生時の修理だけでなく、予防的な措置も重要である。どの段階で交換修理するか等、予算も考慮しながら判断するのが難しい。 企画特別展等の開催時期により、展示室の貸出し期間の調整が難しくなる。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 利用者の安全のために必要不可欠である。市民ギャラリー・ホールの利用者だけでなく、来館者、市民の満足度があがる。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	153	154	△1
09	122	117	5
11	24,711	25,675	△964
12	891	927	△36
13	23,548	23,770	△222
14	327	477	△150
18	1,050	725	325
19	75	75	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	13	01	08	04	06	00	美術館施設使用料	1,418	1,418	1,197	221
	13	01	08	04	07	00	社会教育施設占用使用料	710	710	1,531	△821
	20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	0	0	276	△276
	20	05	04	01	50	26	自動販売機設置電気料	0	0	38	△38
差引一般財源								48,959	48,749	48,878	△129